

日本知的障がい者陸上競技連盟

2021 全国ダウン症アスリート陸上競技記録会要項

※新型コロナウイルスの対応策について 本大会では、公益財団法人日本陸上競技連盟（以下、日本陸連）が定める「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に準拠し競技会運営を行います。ガイダンス最新版は、日本陸連 HP（URL：<https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>）に掲載しておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。予めご了承ください。

- 1 目的 国内のダウン症選手を対象とした陸上競技記録会を開催することで、国内スポーツ関係者並びに陸上競技関係者に対し、障がい者スポーツへの理解と関心を高めると共に陸上競技の幅広い普及を図ることを目的とする。
- 2 主催 日本知的障がい者陸上競技連盟
- 3 共催 宮崎マスタース陸上競技連盟
- 4 後援 全国特別支援学校校長会 公益財団法人日本ダウン症協会 宮崎県障がい者スポーツ協会 宮崎県教育委員会 宮崎県障がい者スポーツ指導者協議会
- 5 主管 一般財団法人 宮崎陸上競技協会
- 6 期日 2021年10月24日（日）受付 9時00分～
※競技は宮崎マスタース陸上競技大会の競技日程の中で実施する。
- 7 場所 ひなた宮崎県総合運動公園 ひなた陸上競技場
〒889-2151 宮崎県宮崎市大字熊野（最寄駅 運動公園前）
- 8 参加資格 2021年度都道府県陸協登録者、日本知的障がい者陸上競技連盟登録者
※両方に登録していない選手は、申込前に下記13に記載の連絡先に問い合わせをすること。
- 9 競技種目 各種目は、小学生、中学生、高校生、一般別並びに男女別に実施する。
100m、200m、400m、走幅跳、やり投（男子800g 女子600g）
オープン種目 60m、ジャベリックスロー
- 10 競技規則 2021年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2020-2021 World Para Athletics 競技規則に準ずる。
また、2021年度日本障がい者スポーツ協会競技規則を参考にする。
- 11 介助について
 - (1) 全国障害者スポーツ大会競技規則集 陸上競技6条 助力に則り
介助者による競技中の助力行為は認められない。助力を受けた競技者は失格とする。
競技規則の解説 陸上競技 第5節 介助者の役割 一部抜粋
原則として、競技者自身が一人で行動できるように指導・助言頂いているところである。
(スポーツへの参加を通じた社会参加の推進という目的を踏まえ)介助の内容の介助者は、衣服の脱着や移動等において競技者が困難を要する事柄に限り介助する事ができる。
と明記してあるため、本大会では介助リクエスト申請用紙を記入し、一次召集時に提出すれば、役員（県障がい者スポーツ指導員等）が介助する。

- (2) スタブロ、マーカー設置が困難な者には、スタブロ設置申請用紙・フィールドマーカー設置申請用紙を記入し、一次召集時に提出すること。(各用紙は TIC に設置)
※申し込み時に、メールにて事前問い合わせも可。

12 参加料

- (1) 一人1種目 2,000円 2種目 4,000円
(2) 参加料は下記の口座へ送金すること。

郵便局	郵便振替口座番号	01770-7-52796
加入者名	宮崎陸上競技協会	

- (3) 振込取扱票の通信欄に大会名、所属名(個人の場合は個人名)を明記すること。
払込用紙(青)は郵便局のものを使用すること。(振込手数料が必要)
大会申込締切日までに送金すること。(9月22日)
(4) 送金のない場合は大会に出場できない。
(5) 参加料は理由の如何にかかわらず返金しない。

- 13 申込方法 参加希望者は、宮崎陸上競技協会ホームページ <http://www.miyariku.org/> から申込様式をダウンロードし、必要事項を記入し下記アドレスへメールにて2021年9月22日(水)必着で申し込むこと。メール以外での申込は受け付けない。申込締切後の受付は一切行わない。

<申し込み・問い合わせ先>	
メール	jidaf.ent.adm@gmail.com
奥松美恵子	電話 090-5388-1309 (17時以降)

14 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
(2) 大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。

15 その他

- (1) アスリートビブス(旧ナンバーカード)番号がない者は、10月上旬迄に参加者に連絡する。各自で準備する物とする。(24cm×16cm程度の白布に男子黒字、女子赤字で規程の大きさ作成)胸背部につける。
(2) 大会開催の1週間前までに宮崎陸協及び知的陸上競技連盟のホームページに競技順序を掲載する。
(3) 申込一覧表には、ダウン症の型(転座型・トリソミー型・モザイク型)及び参考記録(最近の記録)を記入すること。
(4) スパイクのピンは9mm以下を使用すること。競技をするのに適していないシューズの使用は禁止する。
(5) 投てき競技に参加する競技者で炭酸マグネシウムなどの滑り止めが必要な場合は、各自で用意すること。
(6) 招集の仕方やスタートの仕方(60mのみスタンディングスタートとする)、自分のレーンを走ること、ゴールした後自分のレーンを進むこと等の基本的なルールは、指導者が十分に指導しておくこと。
(7) 競技中に発生した疾病・傷害についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。参加者各自でスポーツ安全保険等に加入しておくこと。